



No.11 2006.10

news

BIZ 島田節子

400-0032 甲府市中央2-9-12

TEL/FAX 055-227-5927

biz@setuko.jp <http://www.setuko.jp>

もうすぐ夏ですネ～と思っていたら

晩春の頃、続けて箱根に行く機会があった。一回は友人と、一回はひとり。どちらも良い。親しい人とレストランでの食事はおいしく楽しい。そして一人ひざを抱えて黒い山を眺めながらのワインも心落ち着き気持ちよくて、いつまでもそうしていたくなる。緑はまだ夏のようにではなく、みずみずしく爽やかな生命にあふれている。もうすぐ強烈でうっとうしい程の緑にかわるのだろう。と、そうこうしているうちにもう9月も終わる。写真はジャパンジュエリーフェアでのひとこま。来年3月の香港ジュエリーショー出展が決まりそう（その前に作品審査をパスすればの話だけ）。先日、その香港で石の買いつけ、下見をしてきました。そのお話は次にね。



こんな中の夏のgallery企画 gallery～夏の企画・ご報告

夏の甲府は時として体温に及ぶ気温になる。玄関には墨書の掛軸が涼やかで室内の赤いスウェーデンのソファにはアフリカのクバを掛けた。キリッと冷えたサングリアに話もはずみ……とこんなことばかりに気を使って道楽してる、とお思いでしょうが、しっかり新作も堪能していただきました。人は（安いからと）値で買うのではなく、好きなものを買うのだと、改めて思い知らされました。結局ほとんどの方がoutletでないもので決めるのです。反省。



永平寺丹羽僧正の墨書
と苔に植えたアイビー



お気に入りの
アフリカグッズ
クバ



当日決めた
イヤリングとネックレス
をつけて

耳と首

ジュエリーは上半身でキリリと、と日頃思っている。でも他の方達もそう思っていたんですね。今年はいヤリングとネックレスが好評だったのです。イヤリングは楽しいものから買われていく。オニックスと別素材を組み合わせたネックレスはカットの良いものが現在入手不能。残念。ネックレスといえども簡単ではない。ラフスケッチから細かいデザイン画を描き、それを許に小さな石やボールなどをつけたりはずしたり。このシリーズは波のよううねりが不規則に続く。このうねりを全体の中でバランスよくつくるのが難しい。

大陸の貴族か

以前香港出身、日本在住の方と香港で食事した折のこと。彼はその時々体調によって母親が食事をつくってくれ、殆ど薬を飲んだ記憶がないという。F. フードの屋台のような所でもメニューに効能、食べてはいけない人、などが書いてある。そんな屋台で“節子さん、海がめゼリーは肌がツルツルになるんです”。で、お腹いっぱいなのに食べた。彼の肌は白くてつるつる。穏やかなノーブルな顔立ち、性質もとても優しく家族想い。大陸のおおらかさと繊細な優しさを併せ持ち、我々日本人が忘れていたものをしっかり身につけていた。ちなみに彼は日本やヨーロッパで造った時計を香港で売るお店を7つくらい持っている。日本人の“やり手”のイメージとは程遠い。香港ショーの私の担当者の中国人はそれはきれいな肌と育ちの良さを窺わせる顔立ちときれいな日本語を話す。なんと彼はミッションスクール（ですぞ！）をへて東大卒というではないか！

ほやほや

つい最近出来上がりの湯気のたつ新作。
気品の中にも現代的軽やかさが。

ペンダント

ブルーパール・ブルートパーズ

ルビー・エメラルド・サファイア

ダイア (0.233ct)・K18WG・K18YG



□ 展示会情報

青山スパイラル個展

11/21(火)・22(水) 青山スパイラルビル 8F

今年最後の個展になります。玉川高島屋は今年下期お休みを頂いて来年4月頃の予定になります。